

第3回研究モニタリング委員会議事録

日時; 2005.7.31

場所; ホテルアソシア名古屋ターミナル

- 出席 (委員) 岡山明・中山健夫・武藤香織・山縣然太郎
(J-MICC Study) 浜島信之(主任研究者)・田島和雄(愛知県がんセンター)・玉腰暁子・内藤真理子・水谷
恵子(中央事務局)
- 欠席 (委員) 黒沢洋一

議事内容

遺伝子解析に関する覚書について

- ・ 内容の説明があり、了承した。

外部評価委員会規則(案)について

- ・ 一部修正意見があり、内容について了承した。

各サイトの研究計画書等に関する検討

前回討議した鹿児島大学、佐賀大学、愛知県がんセンターについて、前回指摘事項に対する回答に対して討議を行った。また、新たに名古屋大学から、J-MICC Study 全体の計画と異なる部分、問題となりうる部分を中心に説明があり、その後討議した。

その他

- ・ 各サイトにおいて、対象者に対し、任意性の確保ができているのか、参加に当たっての満足度はどの程度か、などの調査を行ってはどうかとの提案があった。インフォームドコンセントのクオリティーを確認し、必要な改善につなげることは重要であるので、社会的諸問題検討委員会・中央事務局と調整し、今後検討することとした。
- ・ J-MICC Study として、追跡プロトコールを具体的に各サイトの状況に合わせ議論する必要が指摘された。特に、メインの目的であるがんと多くの施設が把握を予定している循環器疾患については、把握の方法や妥当性の指標について検討していく必要がある。WG を立ち上げることを検討する。